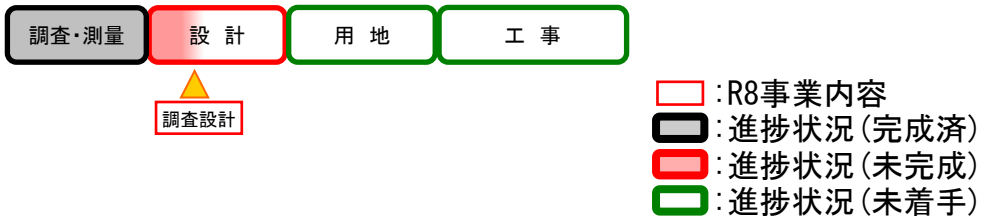
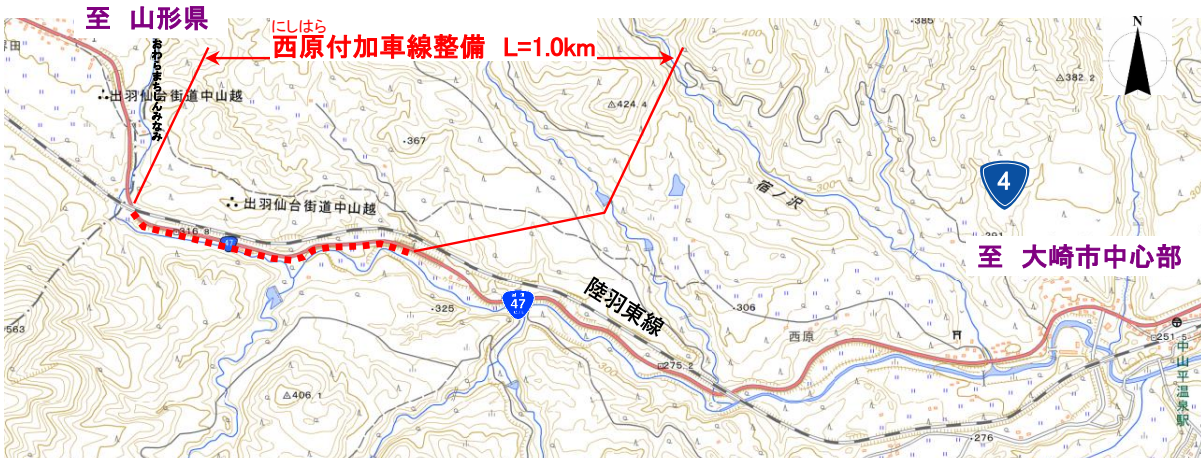
事業名	国道47号　交通安全対策（西原（にしはら）付加車線整備）　（大崎市（おおさき））
事業概要	当該区間は、宮城県と山形県を結ぶ主要幹線道路です。しかし、山間部に位置するため、急勾配区間や急カーブと道路構造上の隘路となっている区間であり、無理な追越し等での正面衝突が発生していることから、事故危険区間に位置づけられています。また、冬期は大型車両のスタックが発生しています。 本事業では付加車線設置により、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。 令和８年度は、調査設計を実施します。
進捗状況	



出典：地理院地図に所在地、道路情報等を追記して掲載



▲冬期雪による隘路状況